

# Java デジタル証明書の期限切れにともなう現象について

2021年7月28日

ディサークル株式会社

## 1. はじめに

POWER EGG の Java アプリケーションに同梱しているデジタル証明書の有効期限が、**2021年8月17日(火) 08:59:59** までとなります。証明書の有効期限が切れた場合、ファイル添付アプレット/PC 版リマインダー/組織図メンテナンスの利用時に有効期限切れの警告が表示される、または、Java アプリケーションが正常に動作しない場合がございます。

本資料では、証明書の期限切れにともない、有効期限が切れた場合に Java アプリケーションを利用した際に発生する可能性のある現象に関して、発生時の対処方法についてご説明いたします。

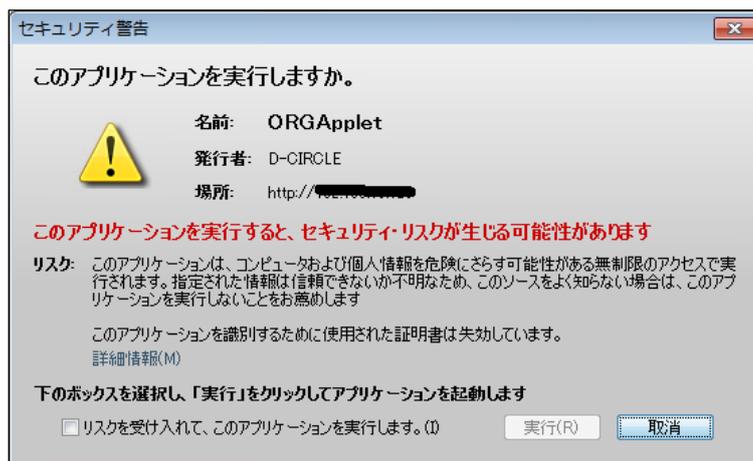
なお、画面イメージや発生タイミングについてはクライアント環境にインストールされている Java バージョン、ご利用の POWER EGG バージョン等により異なる場合がございますのであらかじめご了承ください。

## 2. 証明書の有効期限が切れた場合の現象と対応方法

有効期限が切れた場合の現象と対応方法について具体的なイメージをまじえてご説明します。なお、以下のイメージは、ご利用の Java や OS、ブラウザ、POWER EGG のバージョン、実行しようとする Java アプリケーション(ファイル添付アプレット/PC 版リマインダー/組織図メンテナンス)により若干異なる場合がございます。

### 2-1. セキュリティ警告 (証明書の失効または期限に関するエラー)

【画面例】



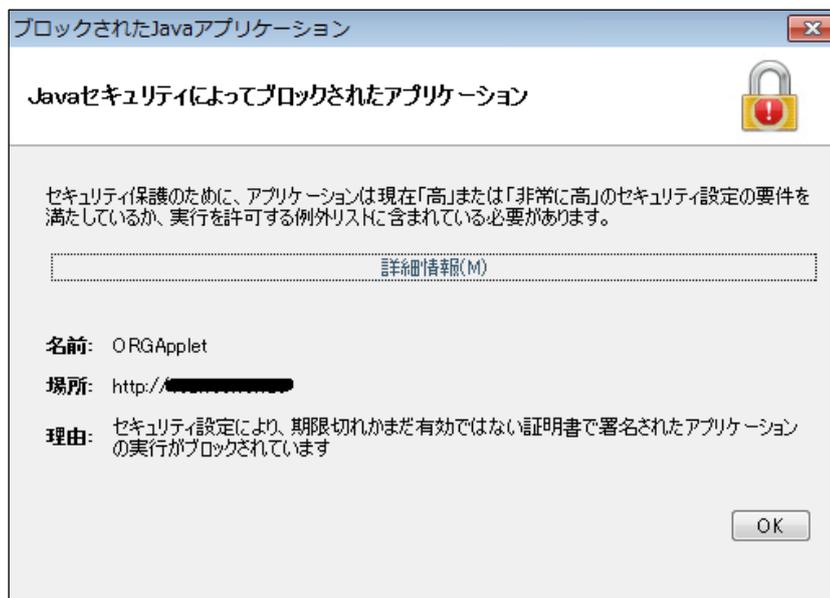
※ 証明書が失効している(上記の例)もしくは期限が切れているという旨のエラー

【対応方法】

「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」「この発行者からのコンテンツを常に信頼します。」などの欄がある場合、チェックを入れ[実行]を押してください。

## 2-2. エラー（ブロックされた Java アプリケーション）

### 【画面例】



### 【対応方法】

[OK]または[×]を押して画面を閉じる。正常に動作しないため、その場合は以下のいずれかを実施する。

- 【正式対応】証明書の更新（サーバへの更新ツール適用）／最新パッチの適用／バージョンアップ（※ 製品バージョンによって異なる）
- 【暫定対応】Java コントロールパネルで「例外サイト・リスト」を登録する（Java コントロールパネルの「セキュリティ」タブに「例外サイト・リスト」がある場合）  
⇒ 設定方法は末尾の「参考:Java 設定方法」の※1を参照
- 【暫定対応】Java コントロールパネルで「セキュリティ・レベル」を“中”に下げる（Java コントロールパネルの「セキュリティ」タブに「例外サイト・リスト」がない場合。ただし、古いバージョンの Java では設定できない場合があります）  
⇒ 設定方法は末尾の「参考:Java 設定方法」の※2を参照

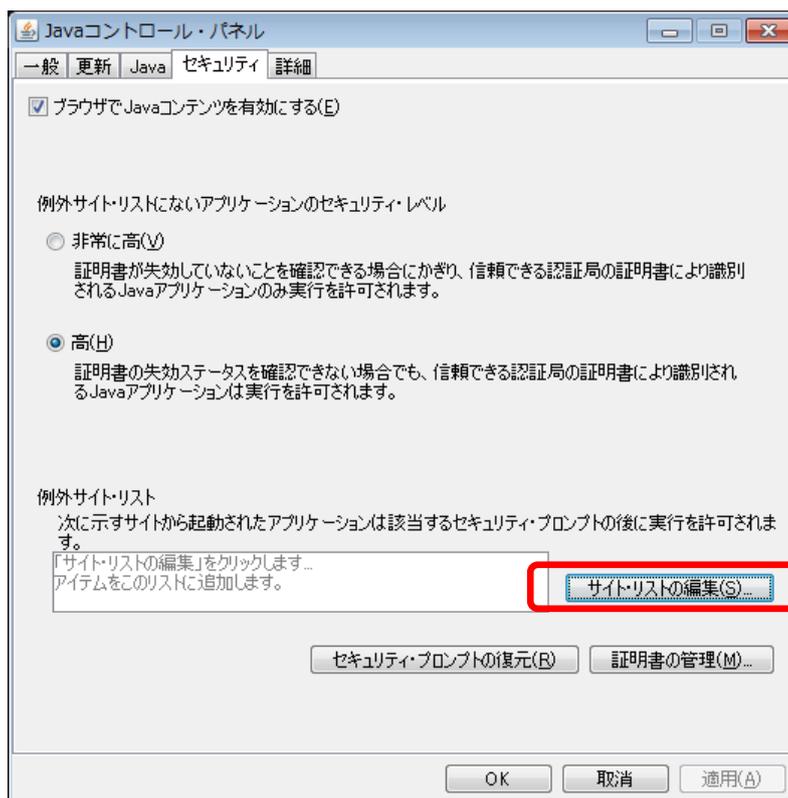
上記の暫定対応を実施した場合でも、2-1.のセキュリティ警告が表示される場合があります。セキュリティ警告が表示される場合には、2-1.の対応方法と同様に「リスクを受け入れて、このアプリケーションを実行します。」「この発行者からのコンテンツを常に信頼します。」などの欄がある場合、チェックを入れ[実行]を押してください。

## 参考：Java 設定方法

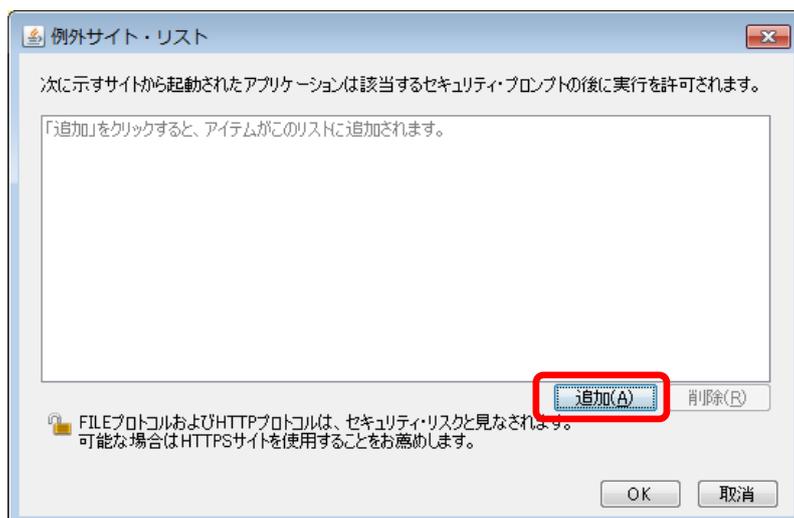
Java コントロールパネルでの設定手順についてご説明します。

### ※1 例外サイト・リストの登録方法

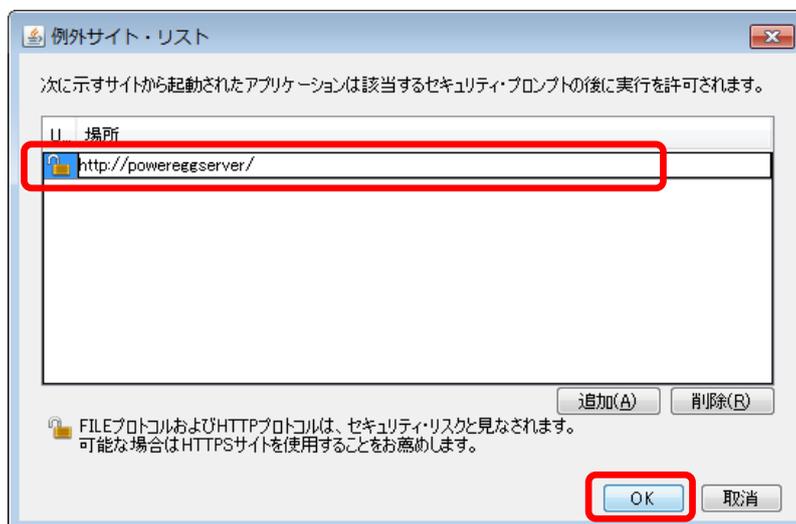
- ① コントロールパネル > Java より、Java コントロール・パネルを起動し、[セキュリティ]タブから“例外サイト・リスト”の[サイト・リストの編集]ボタンをクリックします。



- ② 例外サイト・リスト画面で[追加]ボタンをクリックします。



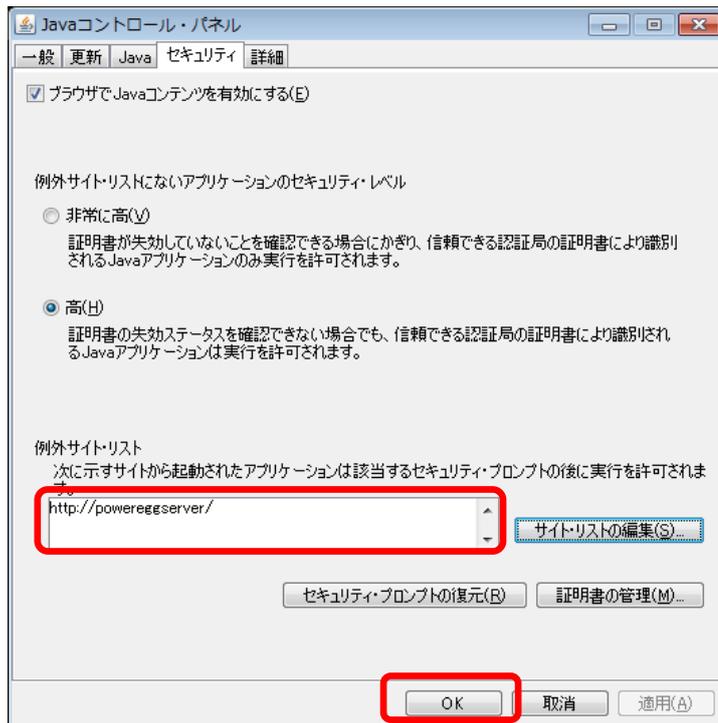
- ③ 場所に POWER EGG の URL を入力し、[OK]をクリックします。  
URL には、POWER EGG にアクセスする URL の“pe4j”前までの部分を入力します。  
(例)POWER EGG のアクセス URL が「http://powereggserver/pe4j/login.jsf」の場合、例外サイト・リストには「http://powereggserver/」と入力



SSL を利用しない場合 (http://から始まる URL の場合)、以下のセキュリティ警告が表示されます。[続行]をクリックしてください。



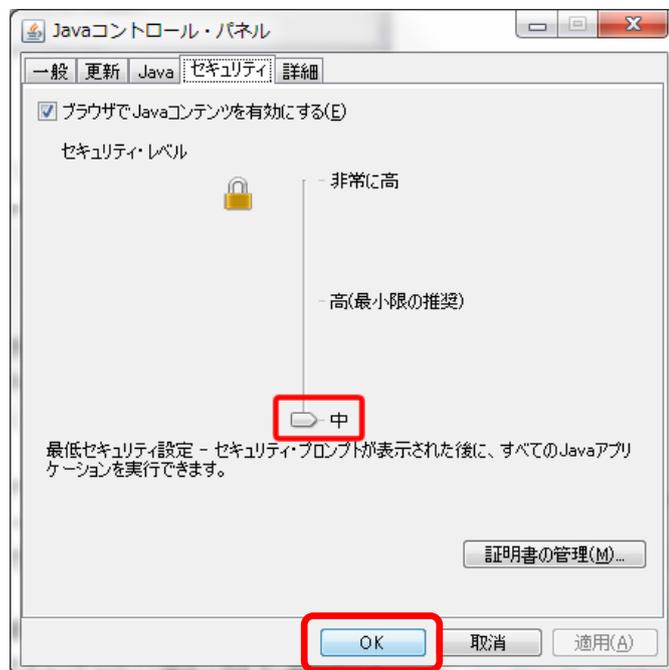
- ④ 例外サイト・リストに URL が追加されます。[OK]をクリックします。



以上で設定は終了です。設定後は全ブラウザを終了し、ブラウザを再起動してください。

## ※2 セキュリティ・レベルの変更方法（「例外サイト・リスト」がない場合）

- ① コントロールパネル > Java より、Java コントロール・パネルを起動し、[セキュリティ]タブで“セキュリティ・レベル”を『中』に変更し、[OK]をクリックします。



以上で設定は終了です。設定後は全ブラウザを終了し、ブラウザを再起動してください。

以上